

日本臨床検査自動化学会医療情報委員会
平成 29 年度第 1 回委員会議事録

1. 日時：平成 29 年 4 月 21 日（金）16:30～18:00
2. 場所：ニューウェルシティ出雲 2F カトレア
（日本臨床検査自動化学会第 31 回春季セミナー）
3. 出席者：和田、中島、萩原、畑中、真鍋、下坂、山田、油野、瀬戸山、長原
（順不同、敬称略）
欠席者：片岡、前田、本田、清水（順不同、敬称略）
陪席者：康理事長、松尾学術委員長

4. 配布資料

- 資料 1：医療情報委員会 委員名簿
- 資料 2：医療情報委員会 活動目的概要

5. 議事：

議事に先立ち、和田委員長より挨拶があった。
引き続き、康理事長よりご挨拶と医療情報委員会設立の趣旨をご説明いただいた。
その後、各委員が自己紹介を行った。

1) 報告事項

和田委員長より、本委員会に先立ち開催された理事会、および学術委員長会議に
関して報告があった。

2) 審議事項

(1) 医療情報委員会の活動目的について

資料に基づき和田委員長が医療情報委員会の活動目的について説明し、承認され
た。

(2) 医療情報委員会の今後の活動について

活動目的概要をもとに意見交換が行われた。

その結果、現状分析、医療情報の利活用、人材育成を目的に、医療ビッグデータ
の利活用の企画検討を行い、AI による診断診療支援システムの構築のために、少
なくとも以下の 3 つのワーキンググループを立ち上げて活動していくことになっ

た。

1. R-CPC 支援システムの構築
2. 診療ガイドライン支援システムの構築
3. 臨床検査業務支援システムの構築

また、これ以外のワーキンググループについても委員より推薦があれば順次考慮することになった。

ワーキンググループのメンバーは委員会の委員を中心とし、具体的な活動を行うため各委員には所属を希望するワーキンググループと具体的な検討事項について意見をいただくことになった。

さらに、次回の委員会においては各ワーキンググループの活動について提案を行うとともに、各委員の理解を深めるために瀬戸山委員より臨床検査情報を利用した機械学習についてレクチャーしていただくことになった。

3) その他

- (1) 事務局より、委嘱状発行のために所属等を確認するとの連絡があった。

次回の委員会は、9月21日(木) 13時～14時(第49回大会時)に開催予定。